

作成日 2007年8月20日

作成者 事務所 木村修治

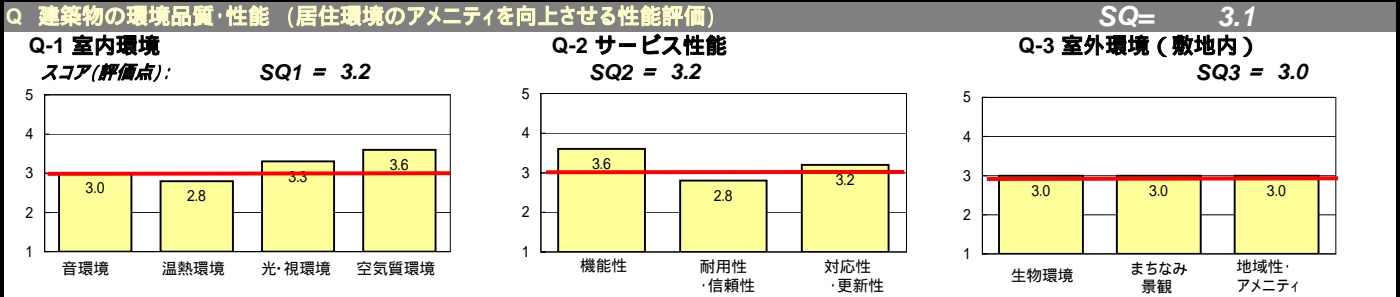
確認日 1900年1月0日

確認者 1900/1/0

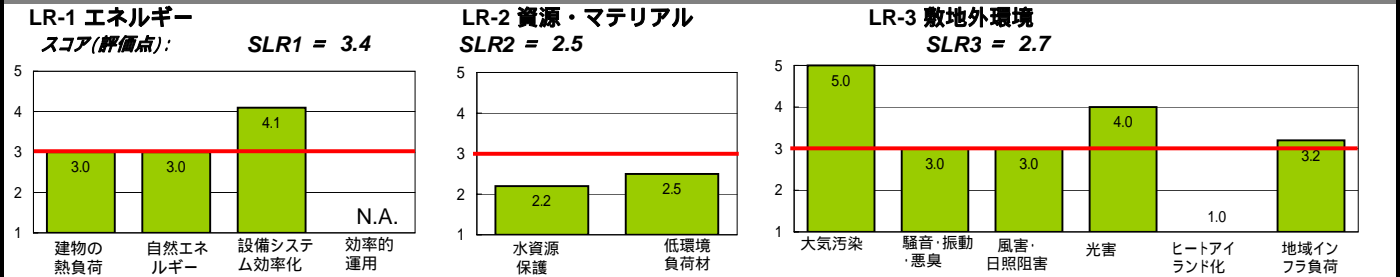
(1) 建物概要

建物名称	ローレルスクエア木津川台 18番	敷地面積	1,868 m ²	外観パース等 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください
建物用途	集合住宅	建築面積	479 m ²	
建設地	京都府木津川市	延床面積	2,789 m ²	
気候区分	地域区分	階数	地上10階	
地域・地区	第2種中高層住居専用地域	構造	RC造	
竣工年	2008年12月 予定	平均居住人員	94.5(3.5*27戸) 人	
		年間使用時間	時間/年	

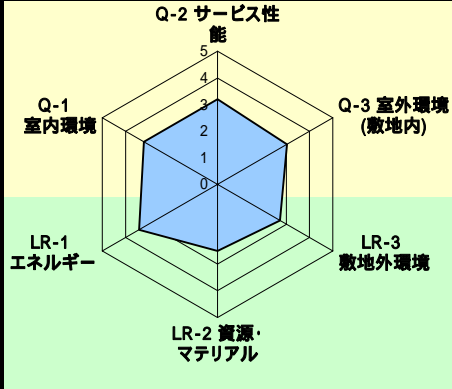
(2)-1 環境性能評価結果 (バーチャート)



LR 建築物の環境負荷低減性 (環境負荷を低減させる性能評価)



(2)-2 環境性能評価結果 (レーダーチャート)



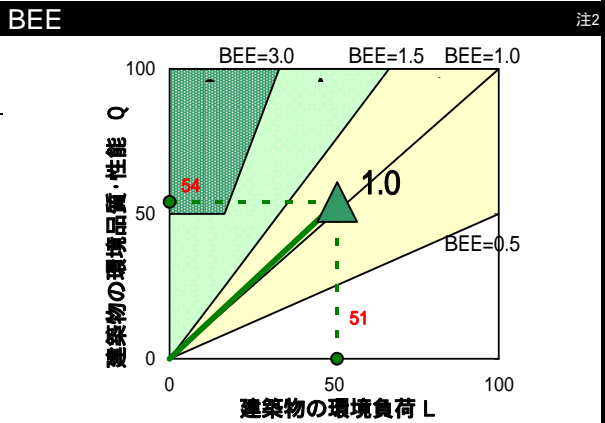
(2)-3 環境性能効率

BEE

$$BEE = \frac{\text{建築物の環境品質・性能 } Q}{\text{建築物の環境負荷 } L}$$

$$= \frac{25 \times (SQ - 1)}{25 \times (5 - SLR)}$$

$$= \frac{54.0}{50.9} = 1.0$$



(3) 建築物の総合的な環境性能とは別枠の重要評価項目

(3)-1 建築物の代表的な環境負荷に関する定量的な評価指標

< 実施設計段階、竣工段階で詳細な評価を行う場合に記入 >

	年間延床面積あたり指標	人・時間あたり指標	年間延床面積あたり削減量	削減率 %	0	10	20	30	40	50 %
運用エネルギー消費量	MJ/年m ²	MJ/人時	MJ/年m ²							
運用CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²							
水消費量	m ³ /年m ²	m ³ /人時	m ³ /年m ²							
LCCO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²							
LC廃棄物量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²							
LC資源消費量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²							

(3)-2 デザインプロセスの評価

設計段階	建設段階
有資格者による設計	環境管理計画

凡例 備考 Q: Quality L: Load LR: Load Reduction SQ: Score of Q category SLR: Score of LR category BEE: Building Environmental Efficiency
 注1: 当該対象区における標準的な計画の得点が3点、NAは評価対象外とした項目を示す。敷地選定に関する評価は対象外。
 注2: QIは、環境品質・性能(Q)のスコアSQ(Q-1、Q-2、Q-3のスコアにそれぞれの重み係数を乗じた合計値)から算定。
 Lは、環境負荷低減性(LR)のスコアSLR(LR-1、LR-2、LR-3のスコアにそれぞれの重み係数を乗じた合計値)から算定。
 注3: (3)の評価はオプションとし、実施設計段階および竣工段階で可能な範囲で記入する。